

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	人権啓発活動活性化事業			会計	款	項目	大	小
政策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）		主管課	秘書広報課			
施策	6-1	市民参加の地域社会づくり		主管課長	中野 秀紀			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民	意図	「人権」に関する講演会や映画上映会を通じて人権啓発を行い、人権思想の普及啓発を図る。
事業内容	法務省の人権啓発活動活性化事業の一環として、平成29年12月9日（土）文化会館において、人権に関する講演会及び映画上映会を開催した。また、中学校1校を対象とした「人権講演会」、小学校2校を対象とした「人権教室」及び「人権の花運動」を行い、人権思想の普及啓発を図った。			
事業開始から現在までの状況変化	人権啓発活動活性化事業については、松戸人権啓発活動地域ネットワーク協議会に所属する松戸市、流山市、野田市の3市が輪番で実施してきた。しかし、平成24年度に野田市が同協議会を退会したため、以降は松戸市と流山市の2市が隔年で実施している。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	講演会への参加者数	753		300	人	↑↑↑
②							
③							
④							
⑤							
⑥							

指標で表すことができない定性的な成果

目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）
講演会の参加者数が平成27年度と比較して大きく減じた。講師には「“人権”という言葉は、近年の報道等の影響から必ずしも良い意味に受け取られるとは限らない。ポスターやパンフレット上に“人権”と大きく載せるのではなく補助的な記載にしてはどうか」と言葉を頂いた。次年度はより効果的なPR方法について検討したい。

事務事業のコスト	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事務事業の総コスト(a=b+c)	1,485,506		1,289,974
事業費(b)(円)	732,506		618,774
うち一般財源			
職員給与費(c)(円)	753,000		671,200
人役・職員(人)	0.10		0.10
人役・再任用(人)			
人役・臨職(人)			
人役・嘱託(人)			
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）			
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H29)の改善計画	時代とともに新たな人権課題が発生することから時勢を勘案しテーマ設定を行う。	③取組の課題	人権啓発はその効果が見えにくいため、引き続き地道な活動が必用である。
②今年度(H29)に実施した取組	講演会と映画上映会を組み合わせ、多様な人権課題をテーマとして取り扱った。また自殺防止対策担当部署と連携し実施内容を決定した。	④今後(H30以降)の改善計画	小学校での「人権教室」や「人権の花運動」、中学校での「人権講演会」を実施し人権意識の高揚を図っていく。